

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	デジタルツインを用いたPC橋の補修・部分更新・撤去技術に関する研究
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 近畿地方整備局 近畿技術事務所長 達家 養浩 大阪府枚方市山田池北町11-1
契約締結日	令和 3年 8月16日
契約の相手方の氏名及び住所	国立大学法人神戸大学 兵庫県神戸市灘区六甲台町1-1
契約金額 (消費税及び地方消費税含む)	¥4,850,000-
予定価格 (消費税及び地方消費税含む)	¥4,850,000-
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
備考	

特例政令等の該当	
非該当	CPC番号 該当なし

随意契約理由書

1. 業 務 名

デジタルツインを用いたPC橋の補修・部分更新・撤去技術に関する研究

2. 業 者 名

国立大学法人 神戸大学

3. 契約理由

本業務は、プレストレストコンクリート（PC）橋を対象として、既設の構造物で想定される不確実性をできる限り排除した上で、起こり得る劣化・損傷の影響を再現し、さらに橋梁の点検、調査、診断、補修といった一連のメンテナンスループにおけるスムーズな「情報」伝達が可能なツールの構築を目指して、デジタルツインを用いたPC橋の維持管理における補修・部分更新・撤去技術に関する調査研究を行うものである。

また本業務は、第三者機関である「新都市社会技術融合創造研究会」が産・学・官の連携・協力を図るべく、大学等を対象に道路に関する研究テーマを公募し、上記法人に所属する研究者が応募したものである。本業務は、公募課題「PC橋の維持管理・更新に関する研究」に対して提案され、同研究会において審査した結果、課題解決性、新規性・将来性、実現可能性が優れていたため、研究テーマとして令和2年6月に特定され、令和4年度までの研究が承認されている。

以上のことから、当該研究テーマを提案した上記法人と契約を行うものである。

4. 適用法令

会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号

推薦者 官 職 近畿技術事務所
品質調査課長
氏 名 山崎 裕治